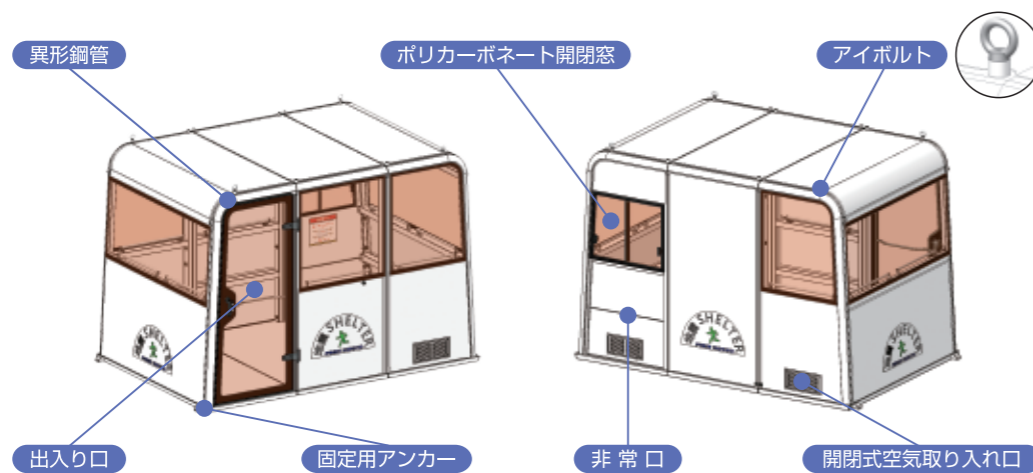


地震シェルター

落下物から身を守るための一時避難所

仕様

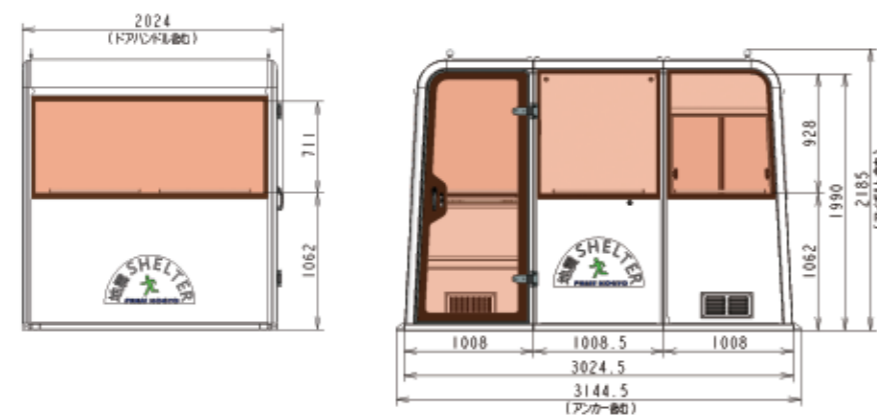
	2連結	3連結	4連結		2連結	3連結	4連結
構造	異形鋼管スペースフレーム			全長	2136mm	3145mm	4153mm
材質	熱間圧延鋼板			全幅	2024mm	2024mm	2024mm
仕上	電着カチオン塗装+メラミン塗装			全高	2185mm	2185mm	2185mm
上方最大静荷重	100t	200t	300t	広さ	3.7㎡	5.5㎡	7.3㎡
カラー	ホワイト			避難時最大人数	16人	24人	32人
生産国	日本			重量	577kg	847kg	1115kg



強度が求められる建設機械キャブ(運転室)の世界トップメーカーだからこそできた高強度シェルター



外形寸法図 (3連結仕様)



このパンフレットの内容は2019年10月現在のものです。
※内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。



プレス工業株式会社 事業企画部

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤 2003 番地の 1
TEL (0466) 89-3543 FAX (0466) 89-3581

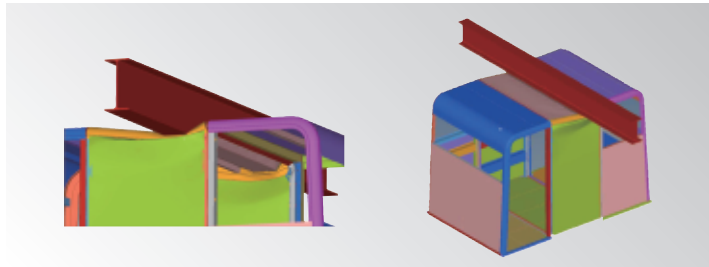
地震時の工場、倉庫などの安全性の向上を図ることができます。

特徴 ①

高強度な構造

当社にて解析シミュレーションを実施し、10メートルの高さから300kgのH鋼が落下しても生存空間の確保ができることを確認しています。^{※1}

^{※1} H鋼がシミュレーション画像のように異形鋼管上に落下した場合



200トンの荷重^{※2}に耐えられる高強度の構造。

^{※2} 3連結仕様の上方向最大静荷重



特徴 ②

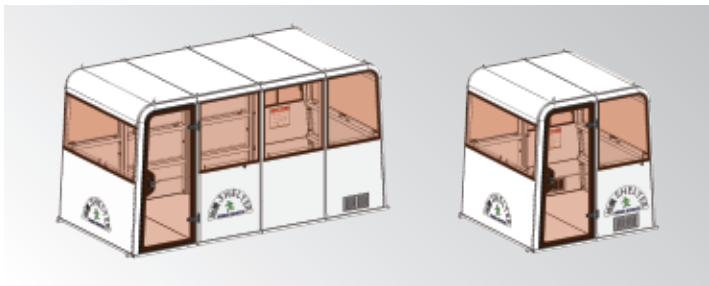
安全性の向上と上質感を実現した高品質な仕上

扉と窓にはポリカーボネートを採用。衝撃を受けた際の安全性の向上と美しさを両立しています。出入り口の扉を開けることができない場合でも非常口から脱出することができます。塗装は乗用車品質の電着カチオン塗装とメラミン塗装の二重コートを実施し美しい仕上がりを実現しています。

特徴 ③

広さは利用人数に応じて変更可能

広さは中央部のユニットを追加、減少することにより変更できます。

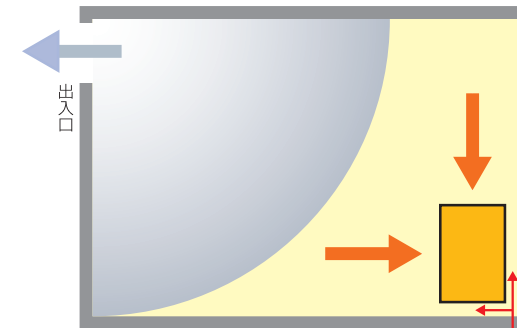


特徴 ④

緊急地震速報装置^{※3}による本震到達前の避難誘導

高度利用者向け緊急地震速報^{※3}により屋内作業者（製造工場の場合）へ、放送で本震到達前に時間をカウントダウン。

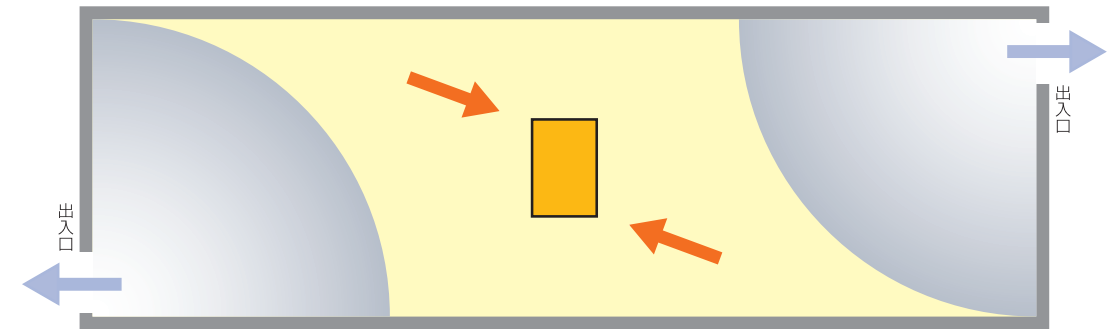
出入口に近い人は屋外へ避難
出入口から遠い人は「地震シェルター」へ避難



地震シェルター設置例

- 屋外へ避難
- 地震シェルターへ避難
- 地震シェルター

【注】非常口からの脱出スペースが必要です



^{※3} 気象庁からの緊急地震速報を受信し、予測震度と予測到達時間（数秒～数十秒）をお知らせします。一般向け（携帯電話等）では具体的な予測震度と予測到達時間をお知らせできません。（Jコーポレーション製の緊急地震速報装置を推奨しております）

設置事例



安全にご使用いただくために

- ・ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・地震時の一時避難場所であり、地震がおさまったらすみやかに安全な場所に避難してください。・火災・津波・竜巻等には対応しておりません。
- ・室内は火気厳禁です。石油ストーブの使用や喫煙等はしないでください。・屋内仕様です。屋外または雨が吹き込む場所には設置しないでください。
- ・固定する為のアンカー工事は必ずおこなってください。・平坦でない、重量物に耐えられないなど安定性が悪く、安全が確認できない場所には設置しないでください。
- ・火災報知器の設置が必要な場合がありますので、最寄りの消防署へ確認してください。

標準装備



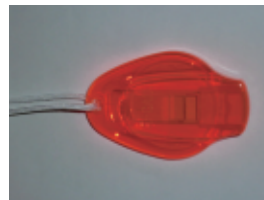
手すり



LED照明



常備灯



緊急用ホイッスル



非常口



100Vコンセント



空気取り入れ口



アイボルト



アンカーボルト